

山名・山域	北秩父 比企三山
山行目的	夏山トレーニング
山行期間	7月24日（日）日帰り
参加者	2名

ルート、コースタイム

824 小川町駅（東武東上線）—タクシー 20分 3,460円—858 橋場バス停（登山口）—粥新田峠—1020 大霧山—1120 定峰峠—1200 白石峠—1250 剣ヶ峰—1310 堂平山—1425 笠山—1415 萩平—1540 皆野（バス停）

山行記録（記録性を重視し、天候、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など）

○比企三山は埼玉県西北部（小川町～東秩父村）に連なる700m～800m級山岳の中核をなします。

○東武鉄道が毎年開催する「外秩父7峰縦走ハイキングイベント」に今回歩いた4峰が含まれています。

#### ◆橋場—粥新田峠

登山口はバス停から山に向かう舗装路です。峠までは大半が地方道、林道の舗装路です。舗装路のみでも峠に行きつきますが、我々は間違っただけでハイキング道で峠に着きました。時間は大差ありません。

#### ◆粥新田峠—白石峠

大霧山への登りは1.2キロを30分かかります。急登と言う程ではありませんが頂上は西北に展望が広がり気持ちの良い場所です。大霧山からは峠が二つあります。暫く左に牧場を見ながら稜線の道を行き、旧定峰峠と現在の定峰峠へはその都度アップダウンを繰り返します。定峰峠には茶店があり、沢山の老若男女が休憩していました。バイク、自転車、車の走りやさんの馴染みのポイントの様です。この先は幾つかの小ピークを経て、最後はトラバース気味に斜面を切って白石峠に着きます。

#### ◆白石峠—笠山

昭文社の地図では判りづらい様ですが、剣ヶ峰と堂平山は独立峰的に孤立しています。林道とハイキング道が交差していてハッキリしない部分があります。堂平山の頂上にはドームがあり茶店もあります。

笠山へは一度峠まで下降し登り返します。展望のない急登をひと登りで神社のある頂上部に着きます。

下山路は幾つかありますが、白石車庫に下降するルートと皆野に下る道がメインです。「外秩父7峰～」のルートは皆野に下るルートです。

#### ◆笠山—皆野

下山は皆野バス停への道を選択しました。帰宅してネットで判ったことですが、「外秩父7峰～」のルートは起点が小川町でゴールが寄居側に時計回りで設定されています。つまり今回はイベント道に逆行して下山した訳で「道しるべや道標」がほとんど登り向けに設置され「板の裏側」ばかりを見せられました。

皆野バス停は商店の前に有り、ドンピシャ1時間に一本のバスに行き当たり帰途につきました。

今回は初めての山域、コースで戸惑う点もありましたが、適度にアップダウンがあり歩き応えのあるハイキングができました。「冬の陽だまりハイク」等、寒い時期に再訪してみたい山域です。

以上

